

Prolexic Routed

大規模で複雑な DDoS 攻撃からアプリケーションインフラストラクチャ全体を保護



組織では、さまざまなウェブベースや IP ベースのアプリケーションを使用して顧客、社員、およびパートナーとやり取りする機会が増えています。アプリケーションに中断や障害が起こると、収益に大きな影響を及ぼすことがあるため、攻撃者にとって格好のターゲットになっています。不可避の事態に備えるにしろ、攻撃を積極的に緩和するにしろ、オンラインプレゼンスの防御、社員の生産性維持、インフラストラクチャ保護のために、組織はさまざまな DDoS 攻撃からの迅速、簡潔、かつ効果的な保護を必要としています。

Prolexic Routed

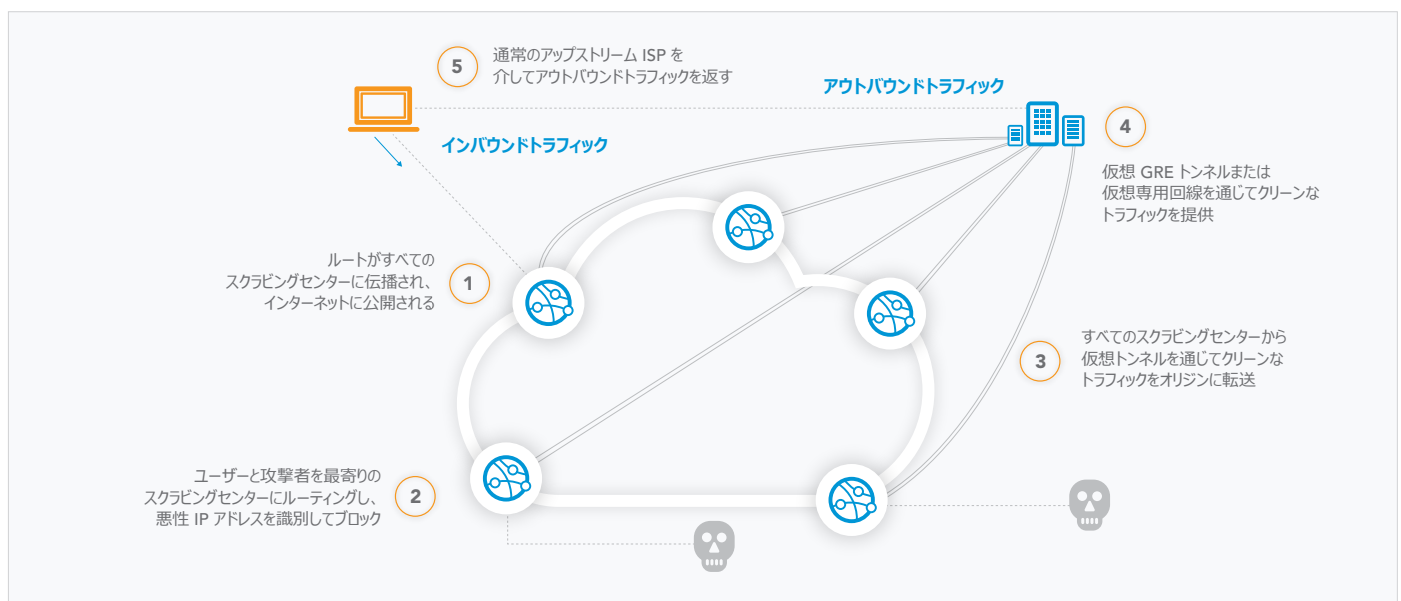
Prolexic Routed は、クラウドベースの DDoS スクラビングプラットフォームで攻撃を阻止し、データセンターやパブリッククラウド、コロケーション施設など、展開場所にかかわらずアプリケーションを保護します。さまざまなタイプの DDoS 攻撃からの包括的な保護を提供し、高帯域幅かつ持続的な Web 攻撃からの防御に加え、アプリケーションからアプリケーションヘジャンプする今日の複雑なマルチベクトル攻撃に対する防御も提供します。Prolexic Routed は、事前対応型の緩和制御を採用しています。各ネットワークトラフィックに合わせて攻撃を瞬時に阻止し、Akamai の 24 時間体制のグローバル SOCC によるアクティブ緩和でサポートされています。

仕組み

Prolexic Routed は、Border Gateway Protocol (BGP) を駆使して、すべてのネットワークトラフィックが、グローバルに分散された Akamai の 19 か所のスクラビングセンターを経由するようにします。各スクラビングセンターでは、事前対応型の緩和制御が異常なすべてのトラフィックを瞬時に破棄します。一方、Akamai SOCC スタッフは、残りのトラフィックを検査して検知した攻撃を破棄し、クリーンなトラフィックのみをアプリケーションオリジンに転送します。Prolexic Routed は、現在専用キャパシティ 8 Tbps を擁するグローバルネットワーク上に構築されており、インターネットに公開された世界最大規模の組織の多くを、史上最大規模かつ最も高度な DDoS 攻撃から保護しています。

ビジネス上のメリット

- 業界をリードする緩和所要時間 SLA により DDoS 攻撃を迅速で効果的に緩和することでダウンタイムとビジネスリスクを低減。
- グローバルに分散された Prolexic ネットワークと 8 Tbps の専用ネットワークキャパシティにより、最大規模の DDoS 攻撃から保護
- Akamai の経験豊富な専任の SOCC スタッフが最も高度な攻撃にも対応。
- Akamai のグローバルに分散されたクラウド・セキュリティ・プラットフォームにより、DDoS 防御のコストを削減。



Prolexic Routed

主な機能

- DDoS 攻撃からの幅広い保護** — Prolexic Routed は、攻撃時に変容したとしてもその複雑さに関係なく、さまざまなタイプの潜在的な DDoS 攻撃に対する動的な保護を組織に提供します。これには、UDP や SYN Floods などのネットワークレイヤー DDoS 攻撃と、HTTP GET や POST Floods などのアプリケーションレイヤー DDoS 攻撃の両方が含まれます。
- 数百のアプリケーションの保護** — Prolexic Routed によりネットワークトラフィックをルーティングすることにより組織は IP サブネット全体を保護できます。この保護対象には、サブネット内のすべてのウェブベースや IP ベースのアプリケーション、サポートしているネットワークとデータセンターインフラストラクチャ、およびデータセンターへのネットワーク帯域幅が含まれます。
- 0 秒緩和** — 自社のネットワークトラフィックに合わせてカスタマイズされた事前対応型の緩和制御により、アタックサーフェス（攻撃の対象となる領域）をロックダウンして、ほとんどの DDoS 攻撃を 0 秒で瞬時に緩和します。
- 専用グローバルネットワーク** — Akamai の Prolexic ネットワークは、8 Tbps の専用ネットワーク帯域幅を確保し、グローバルに分散された 19 か所のスクラビングセンターを設置しています。スクラビングセンターは、アムステルダム（オランダ）、アシュバーン（米国）、シカゴ（米国）、ダラス（米国）、フランクフルト（ドイツ）、香港（中国）、ロンドン（英国）、ロサンゼルス（米国）、メルボルン（オーストラリア）、マイアミ（米国）、ニューヨーク（米国）、大阪（日本）、パリ（フランス）、サンノゼ（米国）、シンガポール（シンガポール）、ストックホルム（スウェーデン）、シドニー（オーストラリア）、東京（日本）、ウィーン（オーストリア）に位置しています。
- 24 時間体制の Security Operations Command Center（セキュリティ・オペレーション・コマンド・センター、SOCC）** — Akamai の 24 時間体制の SOCC は、6 つの拠点に 185 人を超える SOCC スタッフを擁し、世界中の組織をカバーします。Akamai の SOCC スタッフは、進行中の攻撃の検出と緩和はもちろん、あらゆる異常に対しても組織に常駐されるスタッフと連絡・連携して、トラブルシューティングを行います。
- Service-Level Agreement（サービスレベル契約、SLA）** — さまざまな DDoS 攻撃を緩和する訓練を受けた経験豊富なセキュリティエキスパートを擁し、Prolexic Routed は、業界をリードする緩和所要時間 SLA および緩和一貫性 SLA により、お客様のビジネスリスク低減と経済コスト削減を提供します。
- 仮想トンネル** — GRE 専有技術により、すべてのスクラビングセンターから多対 1 の仮想トンネルを確立することで、耐障害性と信頼性を改善し、クリーントラフィックのためにさらに高い帯域幅をサポートします。
- 柔軟な展開オプション** — Prolexic Routed には、最速の検出と緩和機能を提供する常時稼働サービスと、オプションのオンデマンドサービスの両方があり、DDoS 攻撃緩和のカスタマイズと適用に柔軟性をもたせています。
- DDoS 監視（オプション）** — オンデマンドのお客様のために、ネットワークトラフィック監視サービスにより、攻撃の可能性が見つかるや早期に警告が発せられ、SOCC スタッフは Akamai の DDoS スクラビングプラットフォームにトラフィックをルーティングし、より迅速に攻撃を緩和できます。
- 仮想専用回線（オプション）** — オプションの Connect モジュールにより、Akamai スクラビングセンターと企業のデータセンター間を仮想専用回線で接続して、帯域幅増大と予測されるレイテンシーに対応できます。

Akamai エコシステム

Akamai は、インターネットを高速で確実に、かつ安全にします。Akamai の包括的なソリューションは、グローバルに分散された Akamai Intelligent Edge Platform™ 上に構築されており、可視性と制御のために統一されたカスタマイズ可能な Luna Control Center を通じて管理され、Professional Services のエキスパートによってサポートされています。こうしたエキスパートの支援により、お客様はソリューションを簡単に稼働できるとともに、戦略の進展に伴い、イノベーションのアイデアを得ることができます。



Akamai は世界中の企業に安全で快適なデジタル体験を提供しています。Akamai のインテリジェントなエッジプラットフォームは、企業のデータセンターからクラウドプロバイダーのデータセンターまで広範囲に網羅し、企業とそのビジネスを高速、スマート、そしてセキュアなものにします。マルチクラウドアーキテクチャの力を拡大させる、俊敏性に優れたソリューションを活用して競争優位を確立するため、世界中のトップブランドが Akamai を利用しています。Akamai は、意思決定、アプリケーション、体験を、ユーザーの最も近くで提供すると同時に、攻撃や脅威は遠ざけます。また、エッジセキュリティ、ウェブ/モバイルパフォーマンス、エンタープライズアクセス、ビデオデリバリーによって構成される Akamai のソリューションポートフォリオは、比類のないカスタマーサービスと分析、365 日/24 時間体制のモニタリングによって支えられています。世界中のトップブランドが Akamai を信頼する理由については、www.akamai.com、blogs.akamai.com および Twitter の [@Akamai](https://twitter.com/Akamai) でご紹介しています。全事業所の連絡先情報は、www.akamai.com/locations をご覧ください。公開日：2020 年 3 月。